

2026年3月19日

ニュースリリース

ヒューマンライフコード株式会社

健康経営優良法人 2026（中小規模法人部門）に初認定

～社員の健康と働きやすい職場環境づくりを通じ、細胞治療エコシステムの構築を推進～

世界に先駆けて臍帯由来間葉系間質細胞（以下「UC-MSCs」）を再生医療等製品として実用化することを目指すヒューマンライフコード株式会社（代表取締役社長：原田 雅充、所在地：東京都中央区、以下「当社」）は、この度、経済産業省および日本健康会議が推進する「健康経営優良法人認定制度」において、「健康経営優良法人 2026」に認定されたことをお知らせいたします。



健康経営優良法人認定制度とは、特に優良な健康経営を実践している大企業や中小企業等の法人を「見える化」することで、従業員や求職者、関係企業や金融機関などから社会的な評価を受けることができる環境を整備することを目的に、日本健康会議が認定する顕彰制度です。

([健康経営優良法人認定制度 \(METI/経済産業省\)](#) より)

当社は「つなぐ命のきずな つながる未来」という理念のもと、お産後に廃棄されている臍帯（へその緒）を医療資源として活用し、UC-MSCs を用いた細胞医薬の開発を進めています。日本発の技術を基盤に細胞治療のグローバルエコシステムの構築を目指し、世界中の患者さんに新たな治療の選択肢を届けることに挑戦しています。

このような医療イノベーションの創出には、社員一人ひとりが心身ともに健康で、安心して能力を発揮できる環境づくりが不可欠です。そのため当社では、以下のような取り組みを進めてきました。

【主な取り組み内容】

- 健康意識向上に向けた社内コミュニケーションと健康診断受診率 100%の達成
- メンタルヘルス研修、禁煙推進研修、生理痛体験研修などへの参加機会の提供
- 睡眠・ストレス・食事などをテーマとした健康意識アンケートの実施
- インフルエンザ予防接種費用の補助制度を活用、周知
- 外部相談窓口「Smart 相談室」の活用による健康相談体制の整備
- 社員からの提案をもとにした就労環境の改善施策の実施

今後も社員の健康増進と働きやすい職場環境づくりを推進するとともに、UC-MSCs を用いた細胞医薬の開発、ならびに細胞治療のグローバルエコシステムの確立を通じて、人々の健康に貢献してまいります。

■ ヒューマンライフコードについて (<https://humanlifecord.com/>)

ヒューマンライフコード株式会社は、国産かつ備蓄可能な臍帯（へその緒）（“コード”）からの細胞製品を製造・開発し、現在でも確立した治療のない難病患者さんの生きる希望へつなげ（“コード”）、その先には健康寿命延伸につながる病気の重症化予防を目的とする未来の医療へとつなげる（“コード”）ことで、誰もが心豊かな生活を実現できる社会（“ヒューマンライフ”）を創り出すことをビジョンとしています。2019年「第1回東京ベンチャー企業選手権大会」最優秀賞&東京都知事賞受賞。東京都主催「スタートアップ・エコシステム東京コンソーシアム」が運営する「ディープ・エコシステム」の支援対象企業に選定。2023年内閣府主催「第5回日本オープンイノベーション大賞」厚生労働大臣賞受賞。2023年経済産業省によるスタートアップ支援プログラム「J-Startup」選定企業。2024年東京商工会議所主催「勇気ある経営大賞」スタートアップ部門大賞受賞。

【本件に関するお問い合わせ先】

ヒューマンライフコード株式会社 広報担当：林

TEL: 080-4671-0405 / E-mail: info@humanlifecord.com